

記入者

令和 年 月 日 ( )

1 授業の流れの工夫	焦点化	視覚化	共有化	かなり やっている	やっている	たまにやっ ている	ほとんどやっ ていない
①学習の準備や授業において守るべきルールは「西っこスタディ」に沿って指導している。		●	●				
②授業のねらいをしぼり、活動をシンプルにしている。	●						
③授業の「めあて」「まとめ」を示している。		●					
④授業の流れ・指示の仕方をパターン化している。	●		●				
⑤授業の流れ・スケジュールを示すなど、見通しがもてるようにしている。		●					
2 教師の説明や指示の工夫	焦点化	視覚化	共有化	かなり やっている	やっている	たまにやっ ている	ほとんどやっ ていない
①簡潔で分かりやすく、ゆっくり、はっきり短い言葉で指示したり話したりしている。（「三つのことについて話します。一つ目は～。」）	●						
②私語や作業を止めさせ、注目したことを確認してから指示を出している。	●						
③言葉による説明や指示だけでなく、視覚的な情報（文字、図や絵、写真など）も併せて提示している。		●					
3 提示の工夫	焦点化	視覚化	共有化	かなり やっている	やっている	たまにやっ ている	ほとんどやっ ていない
①前黒板の周りには必要な掲示物だけを貼っている。	●	●					
②ノートに対応した書式、チョークの色や字の大きさなど、「見やすさ」という視点に立って板書している。		●					
③大切なところは色を変えたり、囲んだりするなど視覚的な手がかりを用いている。		●					
④電子黒板やデジタル教科書等ICTを活用し、必要に応じて拡大したり、注目すべきところを示したりしている。		●					
⑤学習で使うプリントやワークシートは、読みやすく書きやすいように工夫している。	●						
4 活動の工夫	焦点化	視覚化	共有化	かなり やっている	やっている	たまにやっ ている	ほとんどやっ ていない
①児童が見たり聞いたりするだけでなく、実際に操作する活動を取り入れるなど、いろいろな感覚を使った活動を設定している。							
②学び合いが主体的にできるように、ペアやグループ学習を取り入れ、話し合いのポイントや手順を明確に示している。			●				
③子どもの発言や取組を肯定的に受け入れている。全ての子どもが認められる場を意図的に設定したり、褒め、励ます声掛けをしたりしている。			●				
5 個別の配慮	焦点化	視覚化	共有化	かなり やっている	やっている	たまにやっ ている	ほとんどやっ ていない
①子どもの実態（注意集中、見え方、聞こえ方等）に応じて、座席の配置を配慮している。							
②机間指導で、内容理解を確認し、個に応じた指導や支援をしている。							
気付き							